

危険!

～便利で様々な用途に使われている リチウムイオン電池の火災が増えています～

1 リチウムイオン電池とは？

リチウムイオン電池は、小型で大量の電力を必要とする製品に使用されています。一般的な電池（鉛電池、ニッカド電池等）と比べて、高容量、高出力、軽量という特徴があります。

2 リチウムイオン電池の主な使用製品

携帯電話 充電式の電気製品 ノートパソコン 電動アシスト自転車
デジタルカメラ（ビデオ） タブレット 電子タバコ 充電式草刈機

3 当組合管内の火災事例

- ◇ 純正品と互換性のある外国製バッテリー（リチウムイオン電池）から出火した。
- ◇ ごみに混入したリチウムイオン電池から出火した。

4 全国の火災事例

- ◇ 専用充電器を使用しなかったため、過充電となり出火した。
- ◇ リコール製品から出火した。
- ◇ 外部からの圧力や衝撃により内部が損傷し出火した。
- ◇ 経年劣化により出火した。

5 リチウムイオン電池からの火災を防ぐには？

- ◇ 各機器に付属の充電器やメーカー指定の物を使用しましょう。
- ◇ 膨張、異音、異臭などの異常が生じた場合はただちに使用をやめ、安全な場所で異常が収まるまで様子を見ましょう。
- ◇ 充電がいつも不十分、使用時間が短い、充電中に熱くなるなどの異常が生じた場合はただちに使用をやめて、販売店やメーカーに相談しましょう。

6 火災が発生した時は？

火花が発生し、電池が破裂して周囲に飛び散る恐れがありますので、火花が収まるなど十分注意した上で、消火器等で消火するとともに 119 番通報してください。

充電器と溶融したバッテリー



復元したバッテリー



破裂したリチウムイオン電池

